

令和6年12月10日東京都医師会定期記者会見

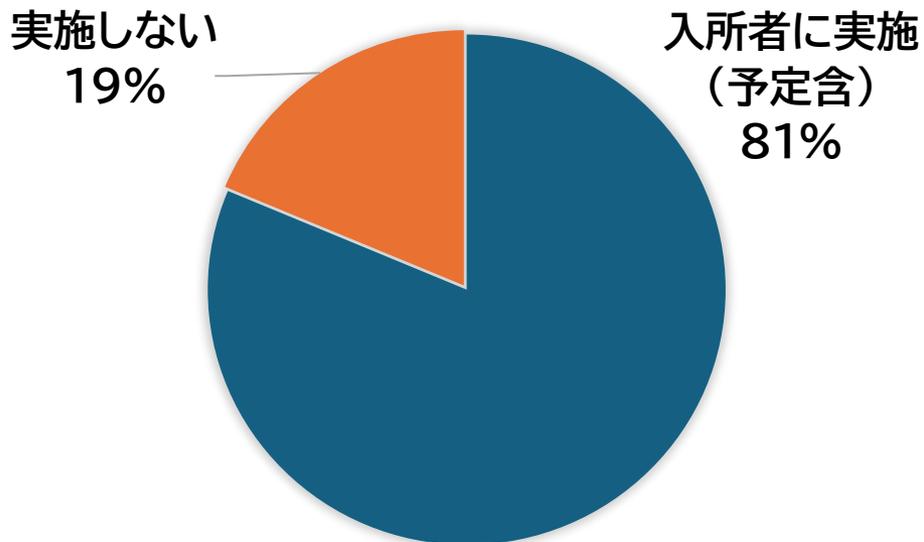
令和6年秋冬の新型コロナワクチン定期接種の状況 —東京都老人保健施設協会緊急調査結果から—

東京都医師会副会長
平 川 博 之

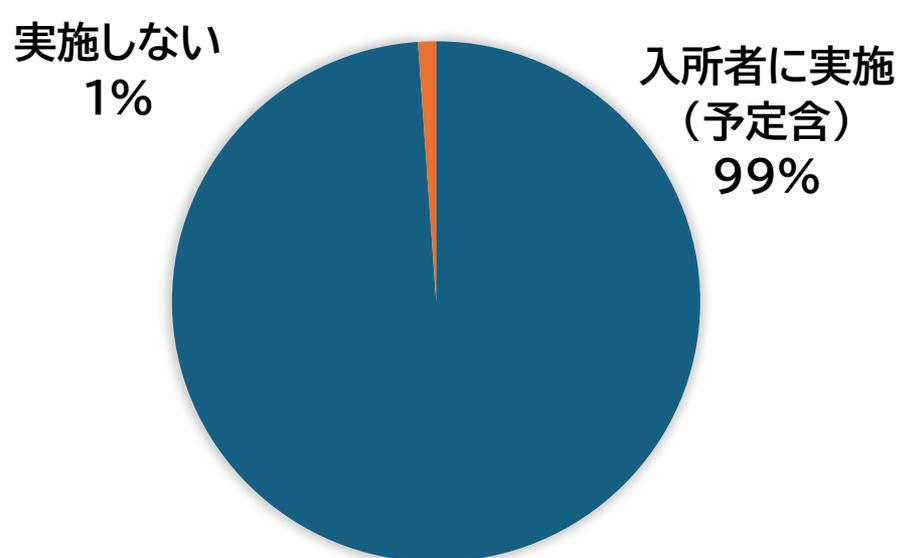
コロナワクチン及びインフルエンザワクチン予防接種実施状況

2024.11.28. 調査対象施設数184、回答施設数91、回答率49.5%

コロナワクチン接種



インフルエンザワクチン接種

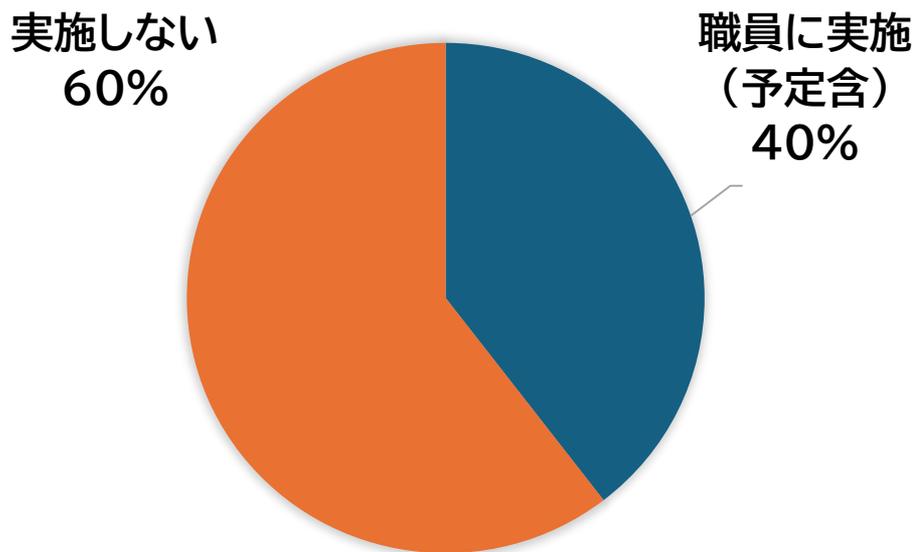


『入所者対象』

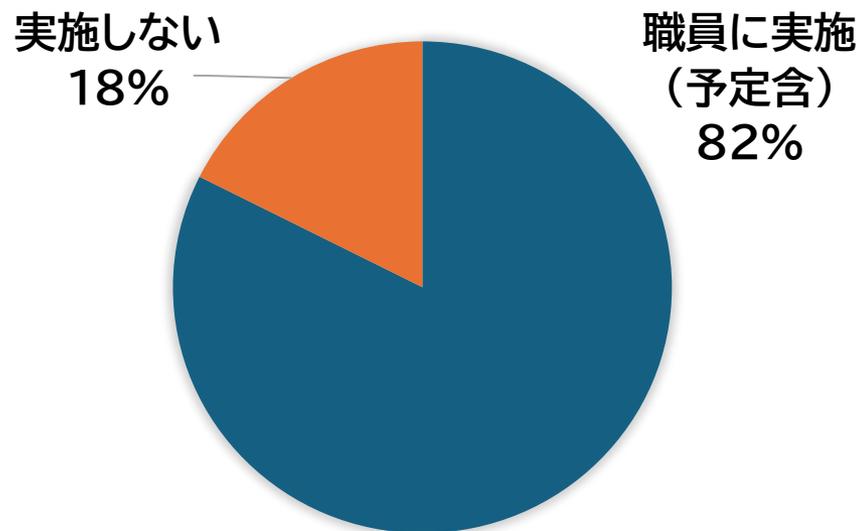
コロナワクチン及びインフルエンザワクチン予防接種実施状況

2024.11.28. 調査対象施設数184、回答施設数91、回答率49.5%

コロナワクチン接種



インフルエンザワクチン接種

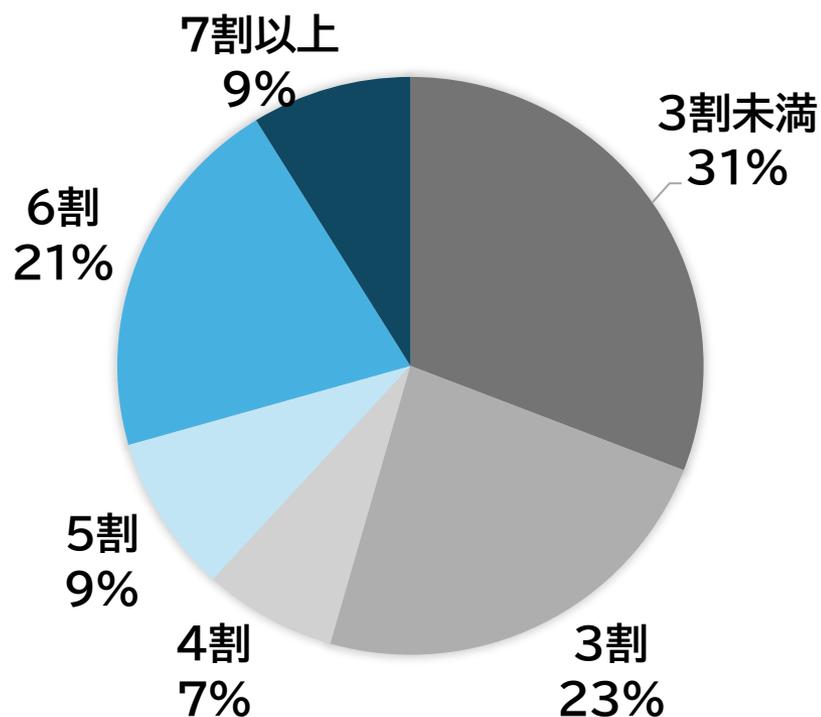


『職員対象』

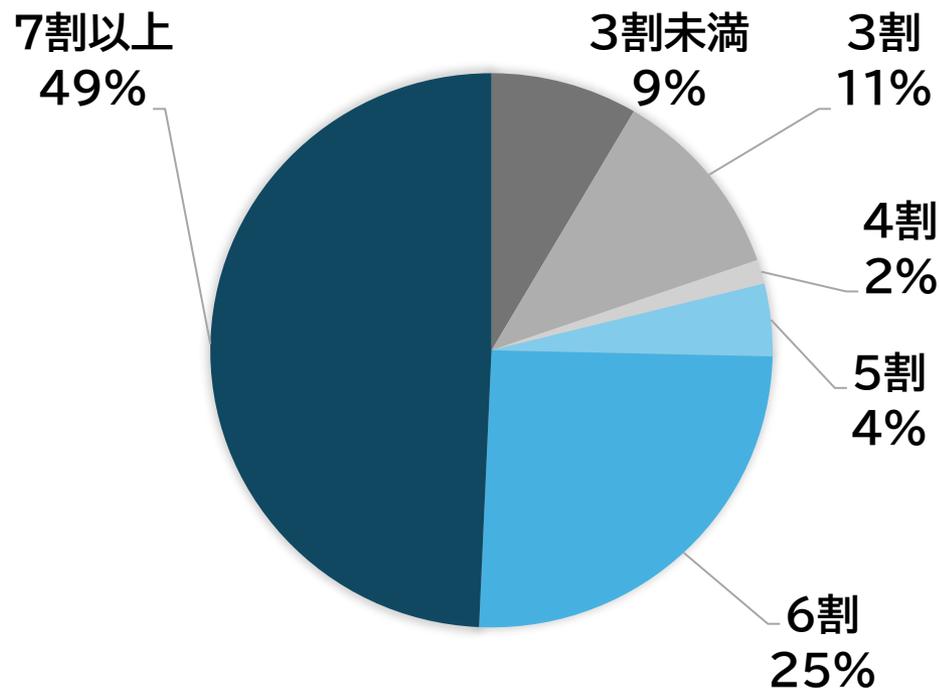
ワクチン接種アンケート調査

2024.12.9. 回答68施設 (46.3%)

入所者の何割がコロナワクチン接種を希望しましたか？

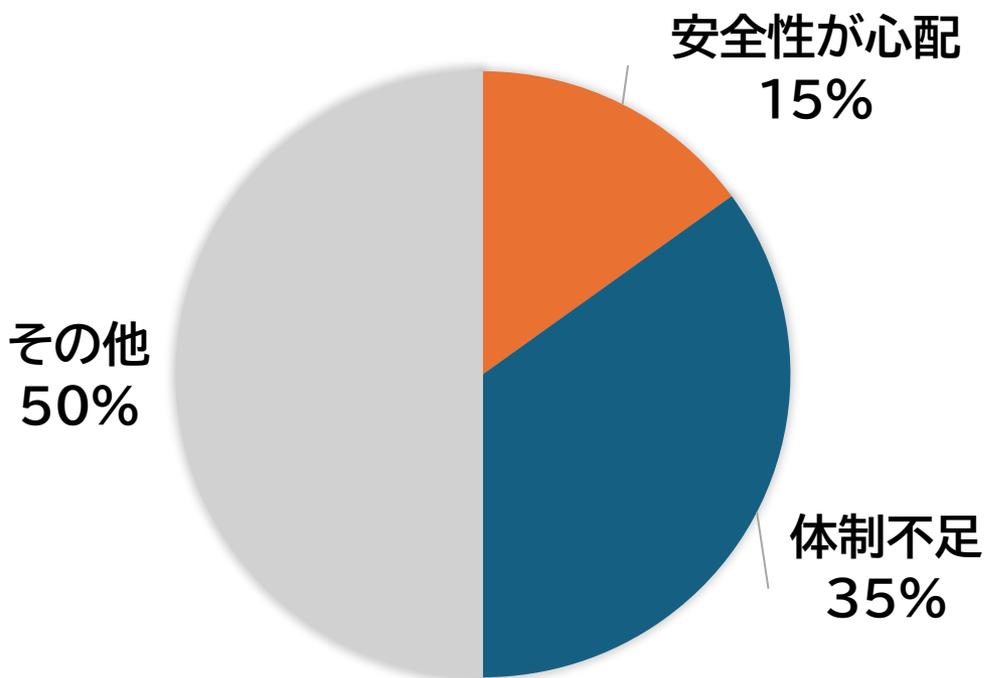


入所者の何割がインフルエンザワクチン接種を希望しましたか？



入所者のコロナワクチン接種を施設で実施しない理由

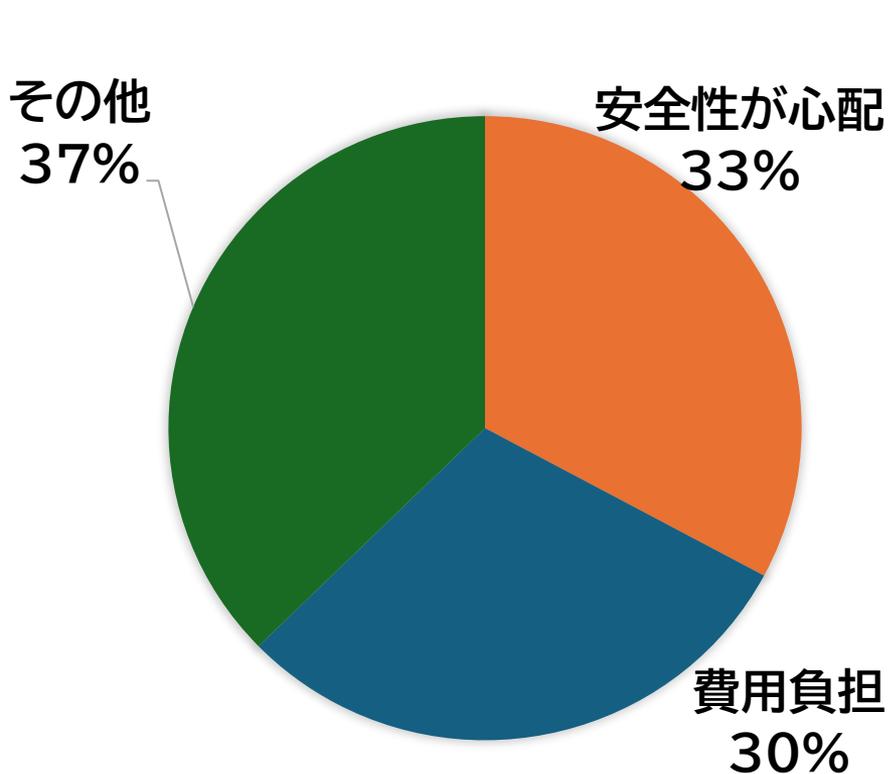
実施しない施設からの回答 2024.12.9.



- ・ ワクチン費用が高い、補助金がない。
- ・ 施設長(医師)の判断。
- ・ 家族より心配との声。
- ・ 5類となりコスト面で問題となったので次回より見合わせる可能性あり。
- ・ コスト面と希望者が少ない。
- ・ インフルエンザ接種を優先、コロナは1月以降の実施予定。
- ・ 独立型老健施設での接種は実費になる。
- ・ 区からの接種券が使用できないので、家族に他の医療機関で接種してもらっている。
- ・ 外出した際に病院・クリニックで接種してもらっている。
- ・ 入所前に接種している。

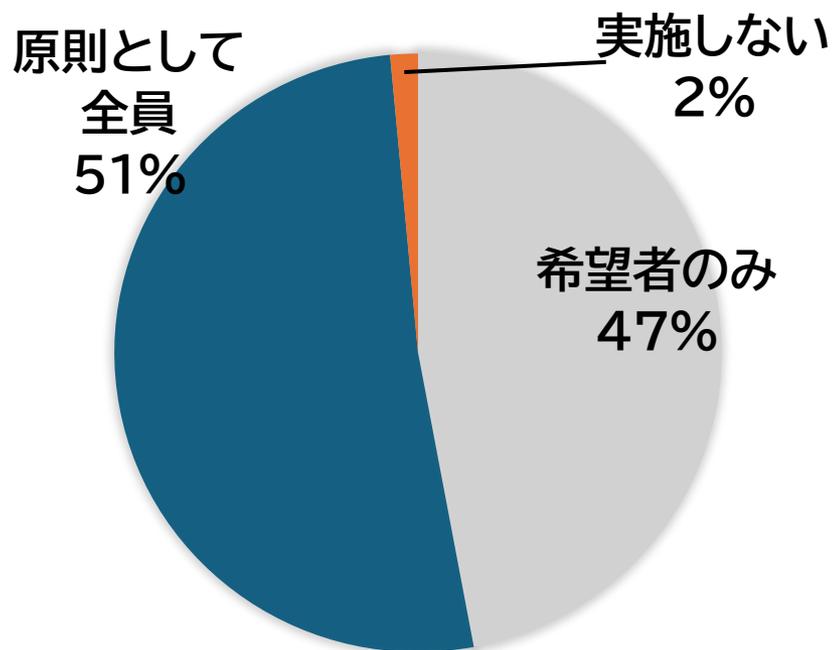
コロナワクチン接種を入所者が希望されないの理由

実施施設からの回答 2024.12.9.

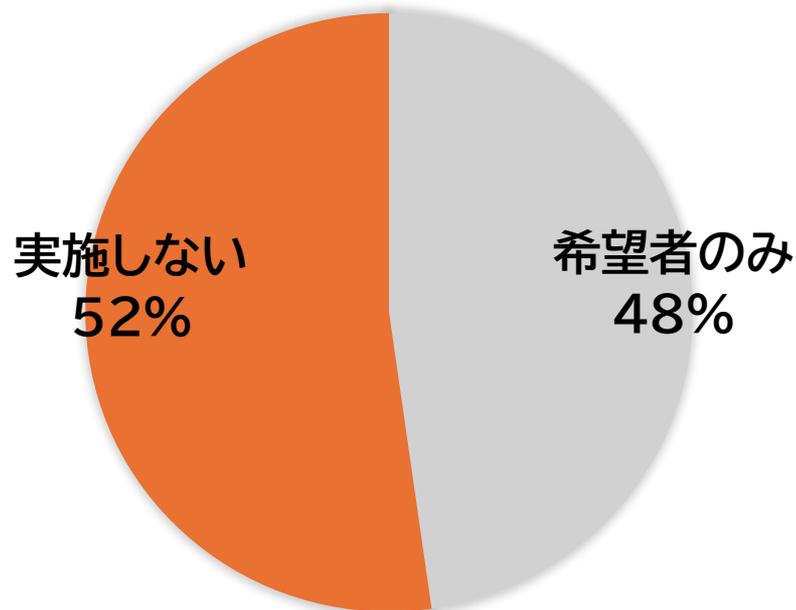


- ・ 家族の意向。
- ・ 以前接種後体調を悪くした。
- ・ 「何回も打ったからいい」という方もいて以前より危機感が薄くなった様子。
- ・ 使用ワクチンを「コスタイベ」と案内したところネット情報等で不安視し見合わせた家族が多数あり。
- ・ 費用負担。
- ・ 必要性を感じない。
- ・ 罹患した方や、3~4回接種後から実施していない方などが多い印象。
- ・ 効果が懐疑的という声あり。
- ・ 自治体とのやり取りの手間。
- ・ 外部と接触がないので、もう必要ないと思う。
- ・ 施設で実施すると実費になり高額になるため。
- ・ 流行していないから。

職員のインフルエンザワクチン接種を実施しているか



職員の新型コロナワクチン接種を実施しているか



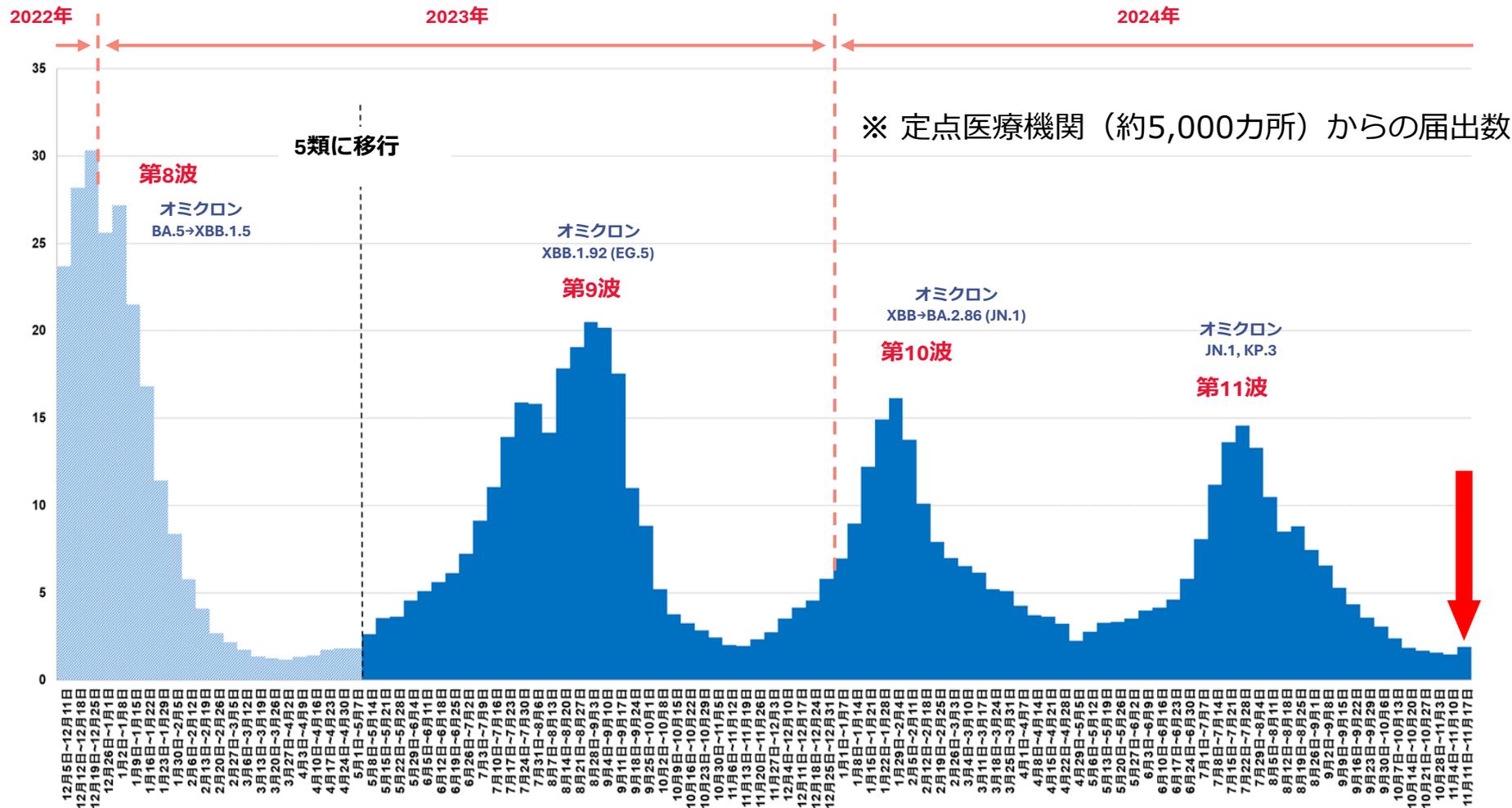
2024.12.9.調査

ワクチン接種について意見、要望

- ・ コロナワクチンは無料と有料があり混乱。できれば高齢者は無料にしてほしい。
- ・ 65才未満のコロナワクチンの費用が高すぎる。
- ・ 65歳未満のコロナワクチンが今回から全額自己負担となり、高額であることから見合わせる職員が大部分。インフルエンザは年齢問わず自己負担額が低いいため施設が職員へワクチン接種をすすめ易い。
- ・ 各市町村によって手続きや費用が違って事務が煩雑、国に一本化してほしい。
- ・ コロナワクチンは高額のため希望しない職員が多い
- ・ 5類となり、施設負担(手技含む)特に経済的な問題が発生しており、今後、施設実施できない方向。
- ・ 自治体に確認する手間がかかる為スムーズにいかない。
- ・ 集団生活の場であり、より多くの方が接種することが望ましいかと思うが、やはり希望しない方に強制する必要もないと考えている。
- ・ 施設職員に対してコロナワクチンの助成をして欲しい。
- ・ 2種混合ワクチンがあると良い。高齢者施設では医療関連の手間をかけられない。

2024.12.9.調査

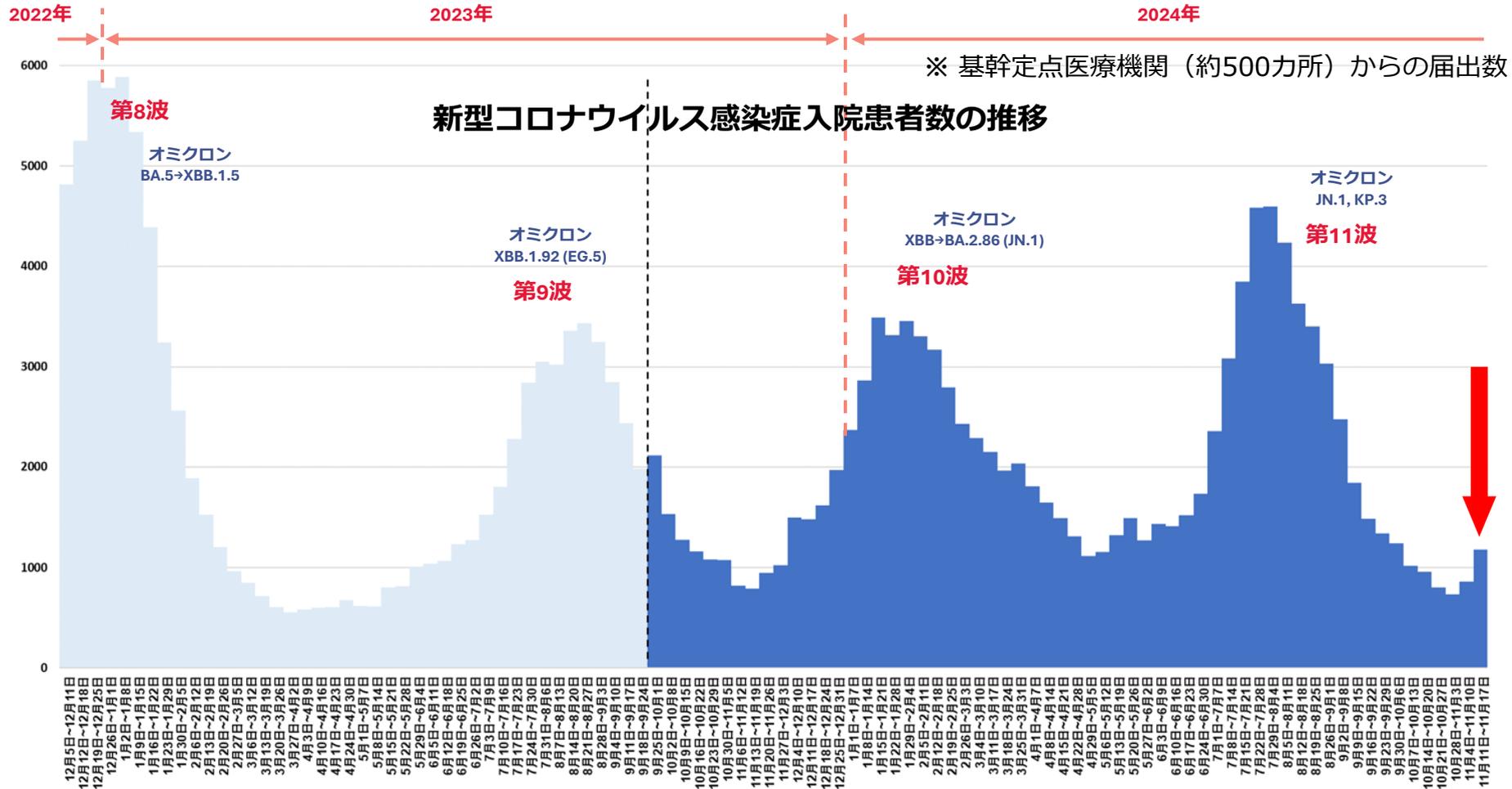
新型コロナウイルス感染症の国内発生状況（2022年12月以降）



※5月7日以前の数値は、HER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）

【対象・方法】2022年12月5日～2024年11月17日における各都道府県の新型コロナウイルスに感染した患者数（定点報告）が厚生労働省で集計された。

新型コロナウイルス感染症による入院患者概況 (2022年12月以降)



【対象・方法】 2022年12月5日～2024年11月17日における各都道府県の新型コロナウイルスに感染した入院患者数（定点報告）が厚生労働省で集計された。

新型コロナウイルス感染症による入院患者概況 2024年1月1日以降

入院患者の届出数（年齢別内訳）

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計※1
入院患者数※1	2,740	1,843	902	528	453	1,187	1,760	2,321	5,078	9,649	24,536	50,003	101,000

入院時の状況と年齢別内訳の累計

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計※2
ICU入室	41	43	34	12	21	56	71	143	353	689	1,249	1,649	4,361
人工呼吸器の利用	19	22	22	12	10	23	35	59	134	309	636	669	1,950
いずれにも該当せず	2,689	1,790	856	510	427	1,119	1,678	2,160	4,692	8,874	23,082	48,018	95,895
計※2 (一部重複あり)	2,749	1,855	912	534	458	1,198	1,784	2,362	5,179	9,872	24,967	50,336	102,206

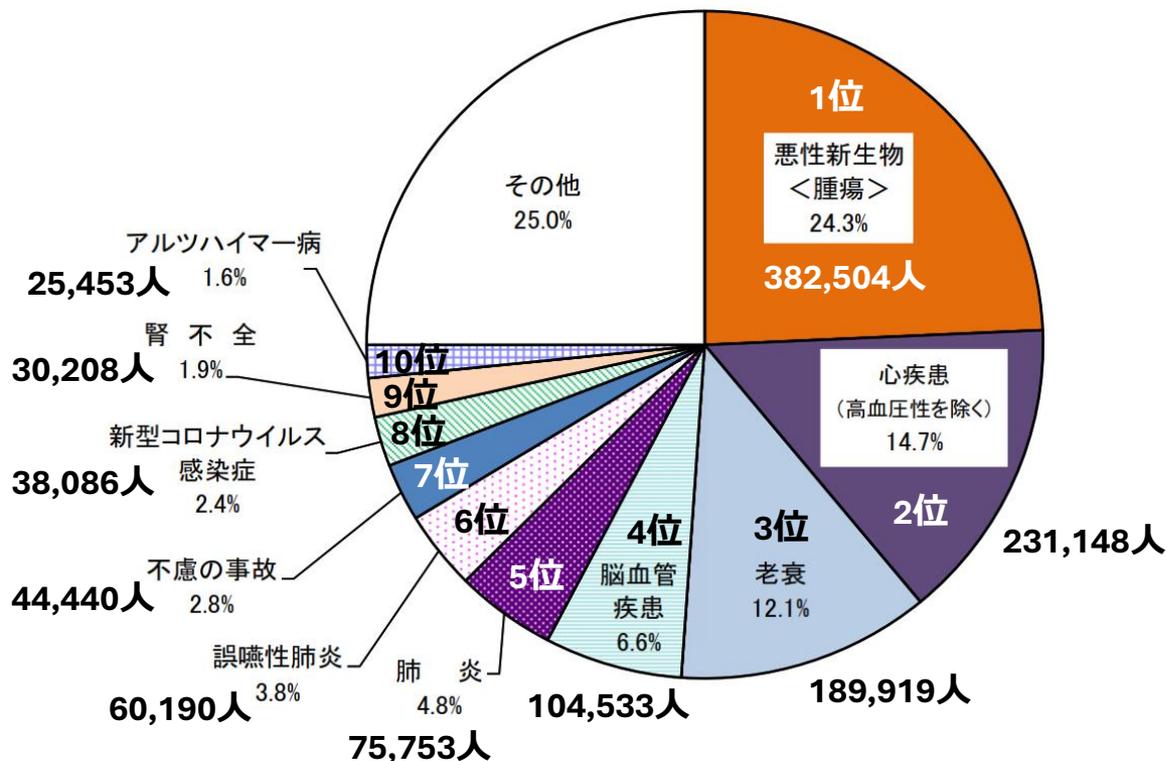
※1 基幹定点医療機関（約500カ所）からのCOVID-19による入院患者の届出数

※2 令和6年1月1日以降に入院した各患者の累計数（入院日を登録）

【対象・方法】2024年1月1日～2024年11月17日における各都道府県の新型コロナウイルスに感染した入院患者数（定点報告）が厚生労働省で集計された。

厚生労働省 2024年11月22日 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生状況等について
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00461.html)

日本における主な死因の構成割合（2023年）



※ 死亡数は令和6年9月17日付の人口動態統計（確定数）の概況より引用

【対象・方法】 2023年1月1日～12月31日における各市区町村に届け出られた死亡の全数を対象に厚生労働省で集計された。

のど元過ぎれば熱さを忘れるで良いのか
そもそも喉元を過ぎているのか